

鵜沼中学校改築事業に係る基本設計について

鵜沼中学校改築事業は、第3次藤沢市公共施設再整備プラン及び藤沢市立学校施設再整備第2期実施計画（以下「実施計画」という。）に基づき、老朽化の解消、安全性の確保、教育環境の機能向上を図るため、施設全体の再整備事業の実施に向けて、令和4年度から基本実施設計業務を行っています。

昨年12月の子ども文教常任委員会において、基本設計業務における既存建物の劣化状況調査の結果を踏まえ、整備手法案の変更及び整備方針案の報告をいたしました。今回基本設計がまとまりましたので報告するものです。

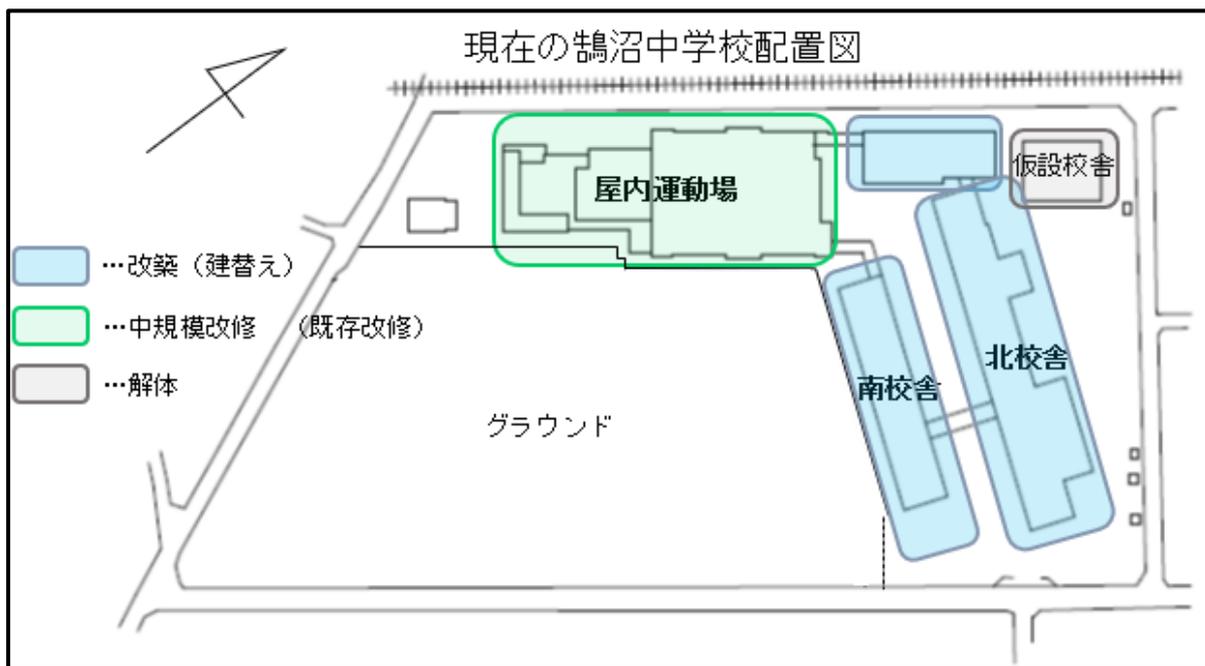
1 基本設計の概要について

(1) 基本コンセプトについて

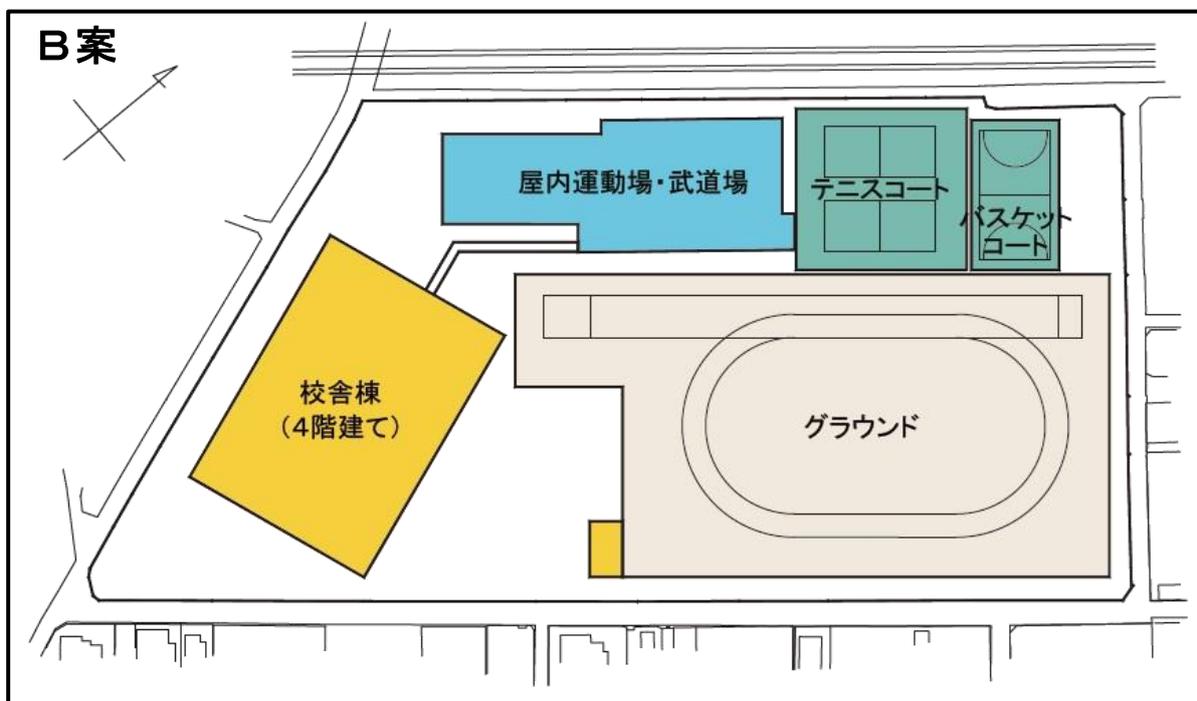
次の7つのコンセプトを軸として基本設計を進めています。

- メディアセンターを校舎棟の中央に設け、多機能な機器や学習空間・場が得られる学びの場とする
- 普通教室はICT活用と多様な学習形態に対応する学習環境を創る
- 学校全体が学習・交流の場となるスクールcommonsを目指す
- 多様なコミュニケーションが生まれ、開かれた教職員commonsを設ける
- 環境との調和・自然エネルギーの積極的活用を図る
- 地域との交流の拠点として、誰もが使いやすく、防災拠点となる施設とする
- 安心・安全、将来にわたり維持管理がしやすい施設とする

(2) 配置計画について



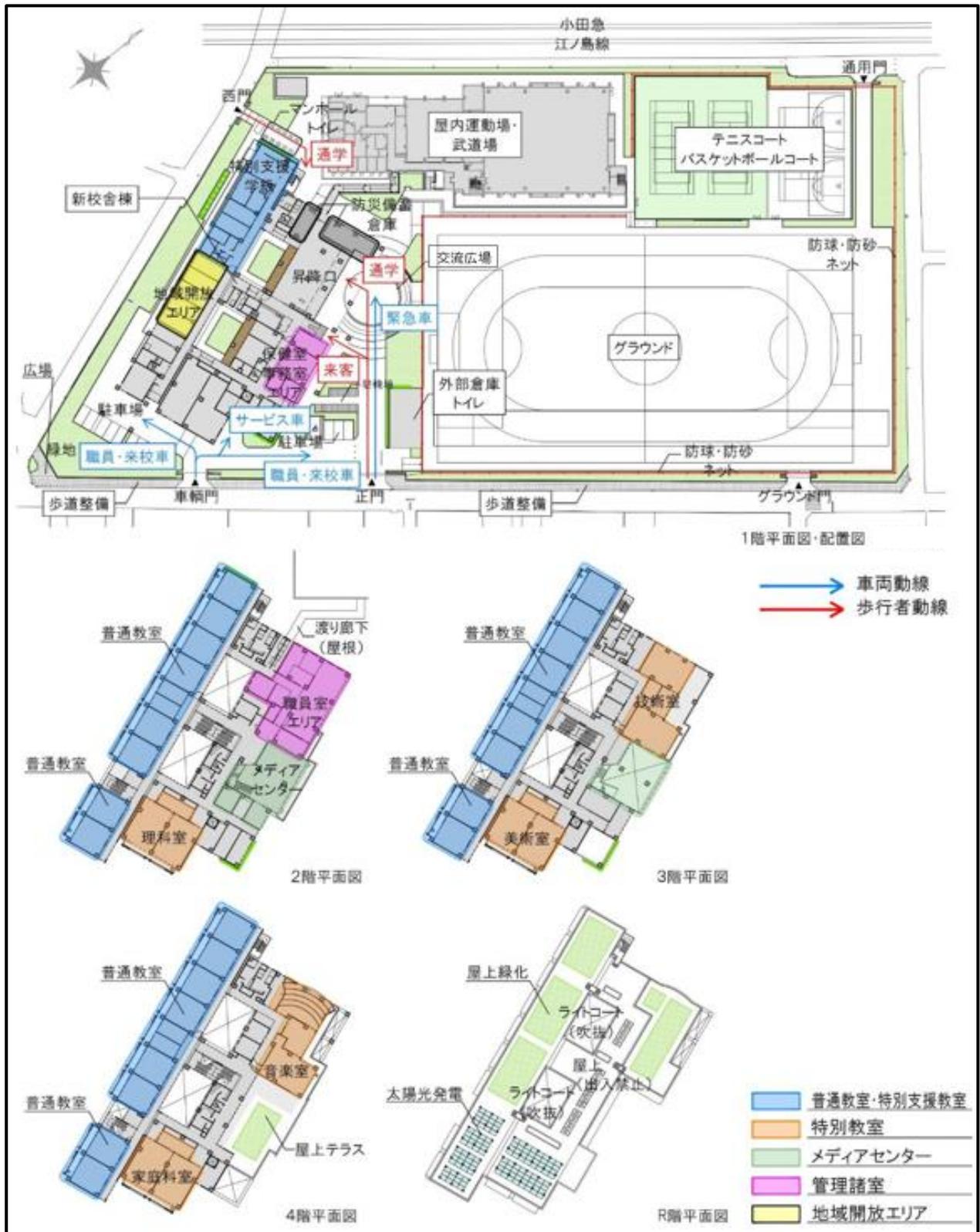
- A案** 校舎棟を現在の位置、北側に建替える案
- B案** 校舎棟を既存のグラウンドエリアの南側に建替える案
- C案** 校舎棟を既存のグラウンドエリアの中央に建替える案



・整備方針案を比較検討した結果、仮設校舎を建設する必要がないため、費用が削減でき、工期の短縮が見込まれることなどから、現在建物のない南西側に校舎棟を配置するB案を採用することとしました。

(3) 平面計画について

配置計画を踏まえ、学校関係者等と協議のうえ平面計画を検討しました。



平面図・配置図



イメージ図(東側)



イメージ図(南側)

(4) 事業スケジュールと工事エリアについて (予定)

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
建設工事	基本設計 実施設計	準備工事	新校舎棟工事	移転	グランド	工事1期	工事2期
改修工事	基本設計 実施設計	屋内運動場・武道場改修					
解体工事	基本設計 実施設計	既存仮設校舎解体	既存校舎解体	仮グランド整備			
工事STEP	基本設計 ● 住民説明会		① ②	③	④	⑤	⑥ ⑦

工事 STEP



(5) 概算工事費について

約 79 億円 (税込)

- ・校舎新築工事
- ・屋内運動場武道場改修工事
- ・既存校舎解体工事
- ・グラウンド整備工事

2 これまでの経過について

令和6年	1月	基本設計の中間説明会を実施（地域住民及び保護者等）
	2月～5月	基本設計内容の詳細検討 学校関係者、保護者代表、隣接住民との意見交換
	6月	基本設計の検討結果を市議会定例会に報告

3 今後のスケジュール(予定)

令和6年	7月	基本設計の結果説明会を実施（地域住民及び保護者等）
令和7年	9月	基本・実施設計業務完了
令和8年	6月	工事着手予定

以 上

(事務担当 教育部 学校施設課)